

**令和5年度**

**第1回消費喚起クーポン券事業  
参加店向けアンケート結果について**

**消費喚起対策事業実行委員会**

**令和6年3月19日**

# 実施概要

本事業の効果を評価・分析するため、参加店965店舗を対象としたアンケート調査を実施しました。

## (1) アンケートの実施方法

- ・調査実施期間 令和5年12月29日～令和6年1月19日
- ・調査対象 参加店965店舗
- ・回答状況 429店舗より回答（回答率44.5%）
- ・調査方法 郵送によりアンケート送付
- ・回答方法 アンケートに付された二次元コードからのオンライン回答、郵送またはFAXにより回答

## (2) アンケート結果概要

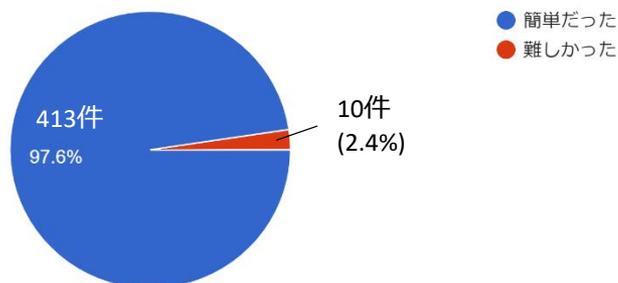
- ・約9割の参加店が、「消費喚起クーポン券事業は消費喚起効果があった」と感じており、実際に半分以上の店舗が売上増加に繋がっている。
- ・今後、消費喚起事業を行う場合、参加店の多くが今回と同様の方式がよいと回答している。（「クーポン券」55.3%、「紙版」62.1%、「市民全員への配布」77.1%）
- ・今後の課題として、制度内容を明瞭にするとともに、換金額の入金時期の早期化等、参加店の負荷をなるべく軽減することが挙げられる。

# 回答結果 1

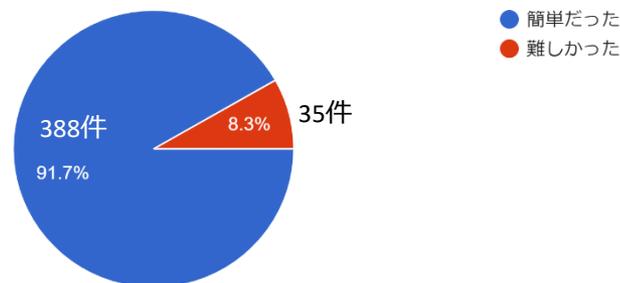
実施手法については、概ね「簡単だった」との回答でした。

**(問1) 本クーポン券事業に関するそれぞれの対応について、感想をお聞かせください。**

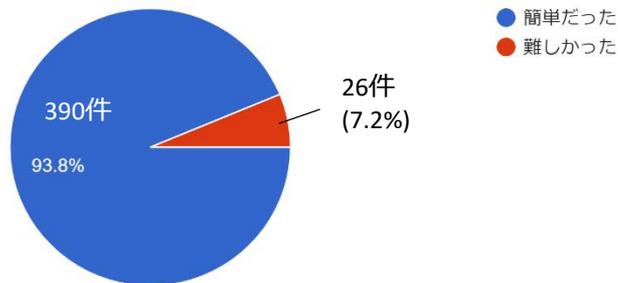
(問1-1) 参加手続や利用準備について



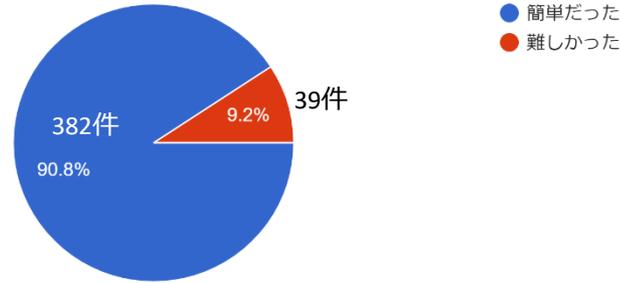
(問1-2) レジ業務・精算手続について



(問1-3) 換金手続について



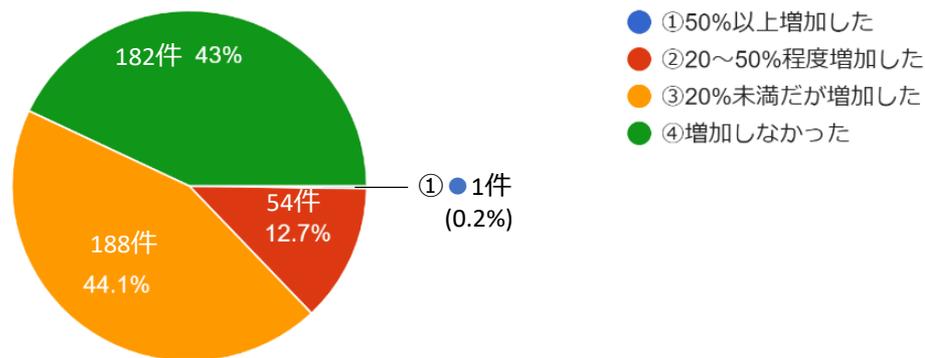
(問1-4) 売上管理について



# 回答結果 2

クーポン券事業で、半数以上の店舗が「売上が増加した」と回答しました。

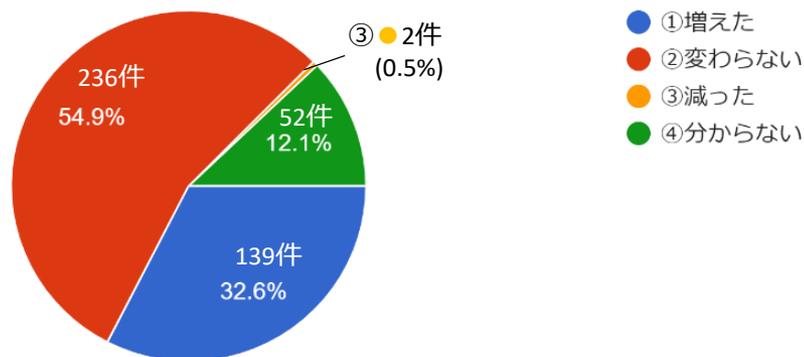
(問2) 本クーポン券事業によりどのくらい売上が増加しましたか。  
(年平均売上等との比較)



# 回答結果 3

新規のお客様の来店が「増えた」と回答した店舗は、3割程度となりました。

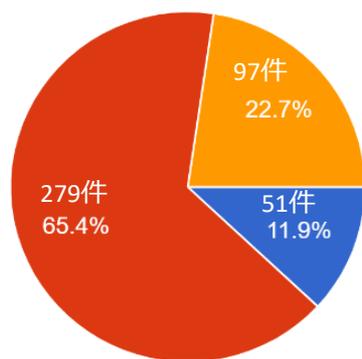
(問3) 新規のお客様の来店(決済数)は、クーポン券事業を始める前と比べ、変化しましたか



# 回答結果 4

約9割の店舗が、クーポン券事業は「消費喚起効果があった」と回答しました。

(問4) 本クーポン券事業は消費喚起効果があったと感じますか



- ① 大いに効果があった
- ② 効果があった
- ③ 効果はなかった

(参考) R4年度プレミアム付き商品券  
商品券事業は普段より多くの買い物を促す効果があったと感じるか

内容	本事業	
	回答数	割合
大いに効果があった	43	8.7%
効果があった	327	65.9%
効果はなかった	126	25.4%

# 回答結果 5

事業に対しての感想を「飲食券・全店共通券両方使える先」と「全店共通券両方使える先」とに分けて集約した結果、以下のとおりとなりました。

**(問5) 本クーポン券事業の良かった点や改善点がありましたら教えてください(事由記載)**

## 飲食券・共通券両方使える先

### 良かった点集計

売上額が増えた。	20
新規のお客が増えた。	13
全市民に配布で良かった。	7
換金の手続きが楽	4
利用方法が簡単。	4
クーポン券で良かった。	2
制度全体に対しての高評価	2
資金繰りが楽	1

### 改善点集計

共通券のみにしてほしい。	18
入金を早くしてほしい。	13
利用できる金額の制限をなくしてほしい(商品券にしてほしい)	8
利用時期を考えてほしい。	7
換金方法を改善してほしい。	6
利用条件が分かりにくい	6
枚数把握や券面の記載が面倒	5
券の仕様を改善してほしい。	4
電子版またはハイブリッド型にほしい	4
その他	10

## 共通券のみ使える先

### 良かった点集計

全市民に配布で良かった。	13
売上額が増えた。	5
利用方法が簡単。	5
換金の手続きが楽	4
クーポン券で良かった。	3
新規のお客が増えた。	2
制度全体に対しての高評価	2
その他	3

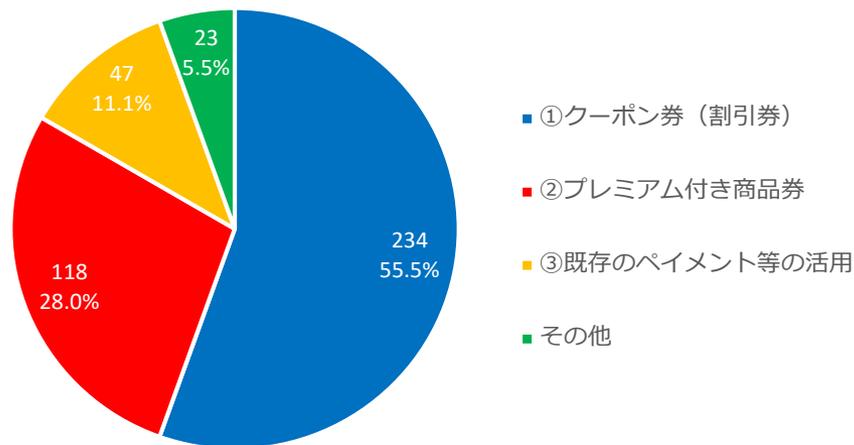
### 改善点集計

共通券のみにしてほしい。	60
利用できる金額の制限をなくしてほしい(商品券にほしい)	14
入金を早くしてほしい。	8
電子版にしてほしい。	7
利用が少ない。	6
換金方法を改善してほしい。	5
利用条件が分かりにくい	5
周知方法を改善してほしい(頻度、範囲等)	3
枚数把握や券面の記載が面倒	4
その他	12

# 回答結果 6

今後の消費喚起事業として、今回と同様に「クーポン券」を希望される店舗が半数となりました。

(問6) 今回はクーポン券(割引券)の方式で実施しました。  
今後消費喚起事業を実施する場合、どのような方式がよいと思われますか



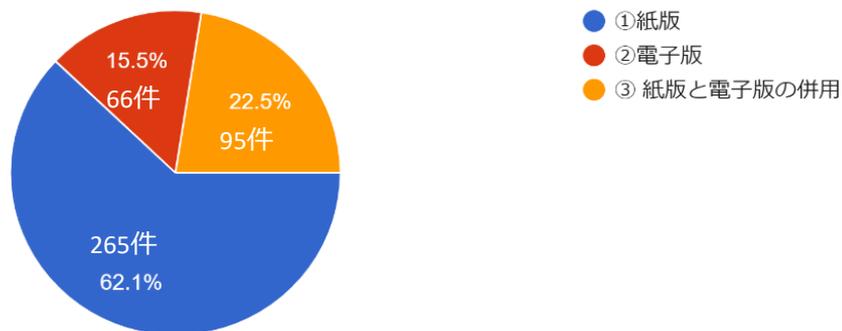
その他(23件)の主な内容

- ・ PayPay 11件
- ・ つるおかペイ 2件
- ・ 券面同額の商品券 2件
- ・ わからない等 5件

# 回答結果 7

今後の消費喚起事業として、今回と同様に「紙版での実施」を希望される店舗が6割以上となりました。

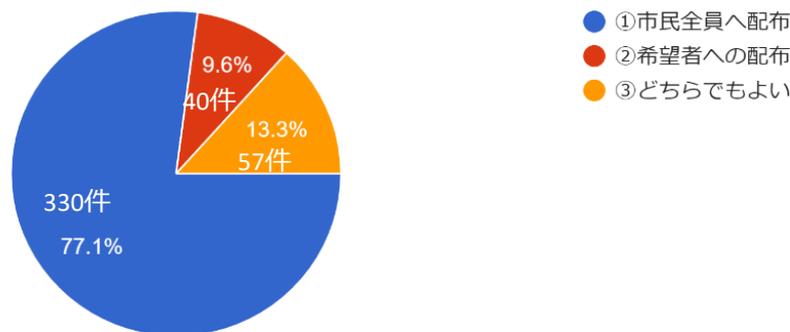
(問7) 今回のクーポン券事業は、紙版のみで実施しました。  
今後、同様の取組を行う場合、どのような方式がよいですか



# 回答結果 8

今後の消費喚起事業として、今回と同様に「市民全員への配布」を希望される店舗が7割以上となりました。

(問8) 今回のクーポン券事業は、市民全員へ配布する方式としました。今後消費喚起事業を実施する場合、どのような方式がよいと思われますか。



# 回答結果 9

消費喚起クーポン券連携事業補助金については、今回のアンケートで初めて知る店舗が多く、周知が課題であることがわかりました。

(問9) 本クーポン券事業の期間中に、誘客や販売促進に係る経費の一部を補助する「連携事業補助金」についてお伺いします。

(1) 連携事業補助金の活用は検討しましたか (2) 「検討したが活用しなかった」理由を教えてください

